

倫理委員会議事録

1. 日時 平成24年7月23日(月) 15:00~15:15
2. 場所 応接室
3. 出席者 副院長、統括診療部長、事務部長、看護部長、薬剤科長、管理課長
岩田潤一診療情報管理士
4. 申請者 岩田 潤一
5. 議題 平成24年度厚生労働科学研究費補助金
政策科学総合研究事業統計情報総合研究
「死亡診断書の精度向上における診療情報管理士
の介入による記載適正化の研究」 (申請2)
6. 記録者 管理課長

議事要旨

<副院長>

議題について申請理由を説明されたい。

<岩田>・・・申請2 配布資料により説明

目的

- ・死亡診断書の意義から原死因コーディングを中心とした教育を受けた診療情報管理士により、具体的にどの程度記載内容の改善が望むことが可能であるか、最終的には死因統計の精度向上に資する人的支援として期待できるか明らかにする。

審査請求理由

- ・高いレベルの連結可能匿名化をした、調査期間(平成24年7月から9月の3カ月)の死亡例の「死亡診断書および退院時要約の写し」を提出するため、倫理的配慮の確認の観点から審査を求める。

(副院長) 診療情報管理士が介入する件数はどれ位か。

(岩田) 7月で3件です。

(副院長) 介入方法のフローを作成すること。

(事務部長) 研究終了後も介入を続けるべきである。

(副院長)

- ・今回の研究は個人が特定されない「高いレベルの連結可能匿名化」としており、人権への不利益はない。個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理的には問題はないと思われるが、他の委員の意見はどうか。

《全委員異議なし》

(副院長)


以上、承認判定で院長へ答申する。

(様式 2)

倫理委員会審査判定答申書

平成24年 7月23日提出

独立行政法人国立病院機構
広島西医療センター病院長 殿

広島西医療センター倫理委員会
委員長 奥谷 卓也 

受付番号 2

課題名 平成24年度厚生労働科学研究費補助金
政策科学総合研究事業統計情報総合研究
「死亡診断書の精度向上における診療情報管理士
の介入による記載適正化の研究」

申請者 岩田 潤一

上記についての諮問に対し、平成24年 7月23日の倫理委員会において審議した
結果、下記のとおり答申する。

記

1. 判定

① 承認

② 条件付承認

③ 不承認

④ 非該当

2. 理由

今回の研究は個人が特定されない「高いレベルの連結可能匿名化」としており、
人権への不利益はない。個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理上
問題はない。

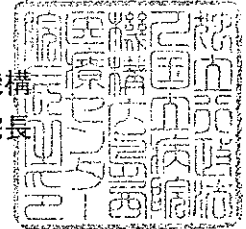
(様式 3)

倫理委員会審査判定通知書

平成24年 7月23日

申請者 岩田 潤一 殿

独立行政法人国立病院機構
広島西医療センター病院長



受付番号 2

課題名 平成24年度厚生労働科学研究費補助金
政策科学総合研究事業統計情報総合研究
「死亡診断書の精度向上における診療情報管理士
の介入による記載適正化の研究」

代表者名（責任者） 岩田 潤一

平成24年7月3日付で審査の申請があった、上記課題について、下記のとおり
判定したので通知する。

記

1. 判定

①承認

②条件付承認

③不承認

④非該当

2. 理由

今回の研究は個人が特定されない「高いレベルの連結可能匿名化」としており、
人権への不利益はない。個人への直接的な利益、不利益、危険性はないので倫理上
問題はなく承認する。